

(様式第9)

東海大医総第10-310号

平成22年10月 5日

関東信越厚生局長 殿

学校法人 東海大  
開設者名 理事長 松前達也

### 東海大学医学部付属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和23年法律第205号）第12条の3の規定に基づき、平成21年度の業務について報告します。

#### 記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	143人
--------	------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)

#### 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	441人	20人	461.0人	看護補助者	134人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	12人	1.1人	13.1人	理学療法士	18人	臨床検査技師	134人
薬剤師	50人	0人	50.0人	作業療法士	6人	衛生検査技師	0人
保健師	0人	0人	0人	視能訓練士	9人	検査その他の	0人
助産師	14人	0.6人	14.6人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	952人	19.9人	971.9人	臨床工学技士	18人	医療社会事業従事者	9人
准看護師	3人	0人	3.0人	栄養士	0人	その他の技術員	11人
歯科衛生士	6人	0.9人	6.9人	歯科技工士	1人	事務職員	190人
管理栄養士	10人	0人	10.0人	診療放射線技師	64人	その他の職員	0人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

#### 8 入院患者、外来患者及び調剤の数

##### 歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	788人	11人	799人
1日当たり平均外来患者数	2,605人	96人	2,701人
1日当たり平均調剤数		1,422剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数
エキシマレーザー冠動脈形成術(経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー冠動脈形成術を除く。)による治療が困難なもの、慢性完全閉塞のもの又はこれに準ずるものに係るものに限る。)	2人
超音波骨折治療法(四肢の骨折(治療のために手術中に行われるものを除く。)のうち、観血的手術を実施したもの(開放骨折又は粉碎骨折に係るものをお除く。)に係るものに限る。)	0人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人
	人

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

#### 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

(注1) 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。

(注2) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

### 高度の医療の提供の実績

#### 3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		
医療技術名	取扱患者数	人
当該医療技術の概要		

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

## 高度の医療の提供の実績

## 4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱患者数	疾 患 名	取扱患者数
・ベーチェット病	74 人	・膿疱性乾癥	11 人
・多発性硬化症	57 人	・広範脊柱管狭窄症	5 人
・重症筋無力症	81 人	・原発性胆汁性肝硬変	42 人
・全身性エリテマトーデス	382 人	・重症急性膵炎	6 人
・スモン	1 人	・特発性大腿骨頭壞死症	36 人
・再生不良性貧血	110 人	・混合性結合組織病	55 人
・サルコイドーシス	48 人	・原発性免疫不全症候群	7 人
・筋萎縮性側索硬化症	18 人	・特発性間質性肺炎	23 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	181 人	・網膜色素変性症	27 人
・特発性血小板減少性紫斑病	152 人	・プリオント病	2 人
・結節性動脈周囲炎	32 人	・肺動脈性肺高血圧症	5 人
・潰瘍性大腸炎	83 人	・神経線維腫症	9 人
・大動脈炎症候群	28 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・ビュルガー病	15 人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	1 人
・天疱瘡	25 人	・慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3 人
・脊髄小脳変性症	57 人	・ライソゾーム病	6 人
・クローン病	82 人	・副腎白質ジストロフィー	3 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0 人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	0 人
・悪性関節リウマチ	17 人	・脊髄性筋萎縮症	0 人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	163 人	・球脊髄性筋萎縮症	0 人
		・慢性炎症性脱髓性多発神経炎	2 人
・アミロイドーシス	4 人	・肥大型心筋症	1 人
・後縫靭帯骨化症	52 人	・拘束型心筋症	0 人
・ハンチントン病	0 人	・ミコンドリア病	2 人
・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	43 人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	0 人
・ウェグナー肉芽腫症	13 人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	0 人
・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	25 人	・黄色靭帯骨化症	0 人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリーブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	37 人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	15 人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	0 人		

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

## 高度の医療の提供の実績

<sup>5</sup> 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

## 6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	5回 / 年
剖 檢 の 状 況	剖検症例数 72例 / 割検率 7.26%

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

## 1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
ポドサイトの傷害機序	松阪 泰二	腎・代謝内科学	12,090,000	文部科学省 科学研究費補助金
全合成人工赤血球による循環障害の革新的治療法の研究	川口 章	再生医療科学	11,180,000	文部科学省 科学研究費補助金
パンデミック予防のための鳥追跡を目的としたICT技術の統合開発研究	中島 功	救命救急医学	30,810,000	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト造血ニッチ分子を利用した造血幹細胞および白血病幹細胞異種移植系の開発	安藤 潔	血液・腫瘍内科学	4,550,000	文部科学省 科学研究費補助金
活性化髓核細胞移植療法による椎間板変性抑制・細胞保存法の確立と安全性の検討	持田 譲治	整形外科学	4,680,000	文部科学省 科学研究費補助金
三叉神経領域における神経因性疼痛の解明と心因的ストレスの影響について	太田 嘉英	口腔外科学	910,000	文部科学省 科学研究費補助金
肝発癌機構の解明とそれに基づく発癌予防戦略	渡辺 哲	公衆衛生学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
包括的遺伝子発現解析および変動蛋白解析による関節リウマチ骨破壊機序の解明	鈴木 康夫	リウマチ内科学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
先天性骨髄不全症候群の診断と造血細胞移植の開発	矢部 みはる	臨床検査学	910,000	文部科学省 科学研究費補助金
幅広い抗菌活性を持つ培養皮膚の開発	猪口 貞樹	救命救急医学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
細胞シート工学を応用した前十字靱帯損傷の修復、再生に関する研究	三谷 玄弥	整形外科学	910,000	文部科学省 科学研究費補助金
Dセリンとモルヒネ鎮痛耐性形成との関連に関する研究	伊藤 健二	麻酔科学	1,170,000	文部科学省 科学研究費補助金
子宮腫瘍(頸癌・体癌)及び子宮内膜における糖脂質糖鎖の生理機能	三上 幹男	産婦人科学	1,430,000	文部科学省 科学研究費補助金
多剤耐性緑膿菌の発生進展メカニズムの解明と検査診断、感染制御への応用	浅井 さとみ	臨床検査学	600,000	文部科学省 科学研究費補助金
末梢血の血小板凝集塊検出により睡眠時無呼吸の心血管事故のリスクを評価する	桑平 一郎	呼吸器内科学	1,300,000	文部科学省 科学研究費補助金
糖尿病性潰瘍に対する生体外増幅自己血管内皮前駆細胞移植による血管再生療法の開発	田中 里佳	形成外科学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
両側分離型トレッドミルを用いた歩行解析による転倒予防への基礎研究	正門 由久	リハビリテーション科学	7,540,000	文部科学省 科学研究費補助金
複数のキナーゼ経路活性化が関与した抗腫瘍薬耐性機構を制御する分子標的薬剤	小林 広幸	臨床薬理学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
脊髄損傷2次障害に対するG-C SF・SCF併用療法(小胞体ストレス応答の解析)	渡辺 雅彦	整形外科学	2,600,000	文部科学省 科学研究費補助金
ドーパミンレセプター遺伝子の多型と進化に見る闘争心の起源	小見山 智義	臨床薬理学	1,820,000	文部科学省 科学研究費補助金
体液中パラコート、グリホシネット、有機リンの固相抽出と一斉分析法の確立	斎藤 剛	救命救急医学	1,560,000	文部科学省 科学研究費補助金
白血病幹細胞化における細胞分化段階と遺伝子異常の関係	松下 弘道	臨床検査学	1,820,000	文部科学省 科学研究費補助金

心筋梗塞の発症にかかわる血小板活性化におけるミトコンドリアの役割の研究	後藤 信哉	循環器内科学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
紫外線による酸化ストレス傷害に応答するシグナル伝達抗酸化システムの役割	小澤 明	皮膚科学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ケタミンによる精神症状とDセリン代謝関連酵素遺伝子発現との関係	竹山 和秀	麻酔科学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
腹膜透析被囊性腹膜硬化症の機序解明と予防薬開発	角田 隆俊	腎・代謝内科学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
遺伝子改変動物を用いたD一セリン関連遺伝子の同定と統合失调症の病因解明	橋本 篤司	臨床薬理学	1,560,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
胎児羊膜系が関与する妊娠維持機構の解明	石本 人土	産婦人科学	2,470,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
マイクロRNA解析による抗癌剤耐性白血病の分子機構の解明:検査診断への応用	宮地 勇人	臨床検査学	2,470,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
嚥下時の舌骨・喉頭挙上を改善する開口訓練の開発	小山 祐司	リハビリテーション科学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
高学習能を有するラットを用いた化学物質の次世代影響に関する研究	吉井 文均	神経内科学	2,210,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
Divided attentionの障害に対する評価法の開発	豊倉 穣	リハビリテーション科学	700,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
放射線肺臓炎に対する幹細胞移植療法の開発	玉井 好史	放射線治療科学	1,200,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
スフェロイド細胞複合体による関節軟骨修復効果	佐藤 正人	整形外科学	1,700,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
椎間板変性症の病態解明と新創薬開発へ向けた分子学的基盤研究	檜山 明彦	整形外科学	2,990,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
Scaffold free軟骨プレート移植による軟骨修復効果	長井 敏洋	整形外科学	2,990,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
神経因性疼痛におけるDセリンの作用に関する研究	前田 美保	麻酔科学	1,690,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト糖尿病性腎症における糸球体上皮細胞減少のメカニズムの検討	豊田 雅夫	腎・代謝内科学	3,120,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
核医学検査をもじいたウサギ梗塞心におけるコネキシン発現および除神経領域の観察	網野 真理	救命救急医学	1,300,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
各種進行性腎疾患における上皮一間葉転換の分子生物学的解析	梅園 朋也	腎・代謝内科学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
川崎病の冠動脈病変におけるアンギオテンシンⅡの役割	菅沼 栄介	小児科学	1,430,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
ヒト肺癌培養細胞株NOGマウス肺葉内移植モデルの確立	井上 芳正	呼吸器外科学	1,950,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
椎間板内在性幹細胞の解析と変性への関与、治療への応用へ向けた基礎的研究	酒井 大輔	整形外科学	2,080,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
下行性痛覚抑制経路におけるD型アミノ酸の作用に関する研究	松田 光正	麻酔科学	1,690,000	補委	文部科学省 科学研究費補助金
平成21年度「重症急性腎不全の生命予後を改善するバイオ人工尿細管デバイスの開発」	斎藤 明	腎・代謝内科学	12,589,500	補委	経済産業省
次世代生命体統合シミュレーションソフトウェアの研究開発(細胞シミュレーションプラットフォームを血栓止血の主役細胞である血小板に応用することによる統合的な血栓止血シミュレーター基盤モデルの開発)	後藤 信哉	循環器内科学	22,000,000	補委	文部科学省
研究用臍帯血幹細胞バンク整備「東海大学臍帯血バンクと連携した移植適応外臍帯血の収集等)	加藤 俊一	再生医療科学	9,750,000	補委	文部科学省

酸化ストレス性神経細胞死を標的としたALS治療薬の開発と薬効の分子機序解明	池田 穣衛	分子生命科学	41,000,000	補 委	独立行政法人医薬基盤研究所
心筋再生治療研究開発	玉木 哲朗	再生医療科学	9,000,600	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
Oncoantigenを標的とした新規癌ペプチドワクチンの製品化を短期間に実現化する臨床研究技術の開発	幕内 博康	消化器外科学	2,000,250	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
健康診査事業の効果的な実践及び改善のための評価手法に関する調査研究	望月 博之	小児科学	5,170,000	補 委	独立行政法人 環境再生保全機構
軟骨の再生医療プロセスの計測・評価技術開発	佐藤 正人	整形外科学	13,141,800	補 委	(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構
がん患者や家族が必要とする社会的サポートやグループカウンセリングの有用性に関する研究	保坂 隆	健康管理学	8,400,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
変形性関節症の病態把握と治療効果判定を可能にする定量的機能診断システムの開発	佐藤 正人	整形外科学	7,020,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
精神障害および精神障害者に関する普及啓発に関する研究	保坂 隆	健康管理学	5,000,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
NDDPX08の筋萎縮性側索硬化症に対する医師主導臨床研究	池田 穣衛	分子生命科学	31,200,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
臍帯血を用いる造血幹細胞移植技術の高度化と安全性確保に関する研究	加藤 俊一	再生医療科学	18,200,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
自家骨髓間葉系幹細胞により活性化された椎間板髓核細胞を用いた椎間板再生研究における細胞、組織の安全性、品質確保に関する研究	持田 謙治	整形外科学	43,830,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
ファンコニ貧血とその類縁疾患の生体試料収集に関する研究	矢部 みはる	臨床検査学	5,000,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金
細胞シートによる関節治療を目指した臨床研究	佐藤 正人	整形外科学	63,752,000	補 委	厚生労働科学研究費補助金

小計60件

(注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。

2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。

3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
臨床外科	胃癌でのPET・PET/CTの有効活用	安田 聖栄	外科学系
泌尿器外科	東海大学医学部付属東京病院泌尿器科最近6年間の手術統計	河村 好章	外科学系
Palliative Care Research	塩酸モルヒネ持続静注へのオピオイドローテーションが有効であった胃がんの症例	吉野 和穂	外科学系
癌と化学療法	大学病院緩和ケアチームの終末期がん患者の在宅医療移行への取り組み	吉野 和穂	外科学系
European Journal of Plastic Surgery	Primary mucinous carcinoma of the skin:a case of metastasis after 10 years of disease-free interval	宮坂 宗男	外科学系
SKIN SURGERY	足趾より発生したamelanotic malignant melanomaの2例	宮坂 宗男	外科学系
歯薬療法	「顎骨骨髓炎に対する抗菌薬の効果判定基準」の解析結果	金子 明寛	外科学系
最新医学情報	ジスロマックSR成人用ドライシロップ2gの特徴-15員環マクロライド系抗生物質製剤アジスロマイシン水和物	金子 明寛	外科学系
歯科薬物療法	The effect of antifungal agents on Candida biofilm formation	金子 明寛	外科学系
歯科薬物療法	縁下歯石除去時の抗菌薬使用のガイドライン	金子 明寛	外科学系
臨床麻酔	レミフェンタニルを用いたLung-Volume-Reduction Surgeryの麻酔管理	金田 徹	外科学系
麻酔	新しい循環器系のモニタリング -その有用性と限界- パルスオキシメータによる循環評価 2) PI (perfusion Index), PVI(Pleth Variability Index)	金田 徹	外科学系
臨床麻酔	胸腔鏡下交感神経切断術中にNIRO-200による前腕血流測定が有用であった症例	金田 徹	外科学系
ASEAN Journal of Anaesthesiology	Is Continuous intramucosal PCO2 Measurement A Useful to Predict Disturbance of Blood Supply in Reconstructed Gastric Tube after Esophagectomy ?	金田 徹	外科学系
臨床麻酔	大動脈解離(Stanford B)合併妊婦に対する緊急帝王切開術の周術期管理	金田 徹	外科学系
IFMBE Proceedings	Multifunctional characterization of engineered cartilage using nano-pulsed laser	佐藤 正人	外科学系
整形・災害外科	【解説・総説】軟骨再生医療に有効な光技術	佐藤 正人	外科学系
BMC Biotechnol 2009	Jellyfish mucin may have potential disease-modifying effects on osteoarthritis	佐藤 正人	外科学系
International Journal of Urology	Guidelines for urological laparoscopic surgery	寺地 敏郎	外科学系
Jpn J Endourol ESWL	腹腔鏡ビデオ講習会に期待される教育上の効果と実施報告	寺地 敏郎	外科学系
泌尿紀要	左側下大静脈に伴った右腎癌に対する腹腔鏡下根治的腎摘除の一例	寺地 敏郎	外科学系
日本整形外科学会雑誌	腰椎椎間板ヘルニア診療ガイドラインの有効性調査研究報告	持田 譲治	外科学系
European Cells and Materials	Low-intensity pulsed ultrasound stimulates cell proliferation, proteoglycan synthesis and expression of growth factor-related genes in human nucleus pulposus cell line	酒井 大輔	外科学系
Journal of Orthopaedic Research	Human nucleus pulposus cells significantly enhanced biological properties in a coculture system with direct cell-to-cell contact with autologous mesenchymal stem cells	酒井 大輔	外科学系
Spine	Differential phenotype of intervertebral disc cells: microarray and immunohistochemical analysis of canine nucleus pulposus and anulus fibrosus	酒井 大輔	外科学系
Spine	Differential phenotype of intervertebral disc cells: microarray and immunohistochemical analysis of canine nucleus pulposus and anulus fibrosus	酒井 大輔	外科学系
日本腰痛学会誌	【腰痛疾患に対するinterventional therapy 現在から未来へ】細胞レベルからの椎間板再生 細胞移植療法のその先に	酒井 大輔	外科学系

European Cells and Materials	Primary immune system responders to nucleus pulposus cells: evidence for immune response in disc herniation	酒井 大輔	外科学系
Osteoarthritis and Cartilage	Variations in gene and protein expression in human nucleus pulposus in comparison with annulus fibrosus and cartilage cells: potential associations with aging and degeneration	酒井 大輔	外科学系
骨折	整復不良の骨性マレット指に対する石黒法の一工夫	小林 由香	外科学系
European Cells and Materials	Low-intensity pulsed ultrasound stimulates cell proliferation, proteoglycan synthesis and expression of growth factor-related genes in human nucleus pulposus cell line	小林 由香	外科学系
Neurological Surgery 脳神経外科	MRI first による頭痛診断	松前 光紀	外科学系
Neurosurgical Emergency	Recurrence of hemorrhagic and ischemic strokes after hypertensive intracerebral hemorrhage - Risk factors and outcome -	松前 光紀	外科学系
神経外傷 頭部外傷データバンク検討委員会報告書「プロジェクト2004」	1998年より頭部データバンクに参加している施設と2004年より参加した施設間におけるプロジェクト2004データの比較検討	松前 光紀	外科学系
Neurosurgical Emergency	脳神経外科救急基礎(PNLS:Primary Neurosurgical Life support) インストラクター・ワークショップ開催報告	松前 光紀	外科学系
Stroke	Electrical stimulation of the cerebral cortex exerts antiapoptotic, angiogenic, and anti-inflammatory effects in ischemic stroke rats through phosphoinositide 3-kinase/akt signaling pathway	松前 光紀	外科学系
Neurologia medico-chirurgica	Clinical Implications of Subarachnoid Clots Detected by Diffusion-Weighted Imaging in the Acute Stage of Aneurysm Rupture	松前 光紀	外科学系
泌尿器ケア	【経過がわかれば異常に気づける】新人ナースのための術前・術後ケアのABC 腹腔鏡下腎摘除術	星 昭夫	外科学系
Annals of Thoracic Surgery	Diagnosis and Treatment of Deep Pulmonary Laceration With Intrathoracic Hemorrhage From Blunt Trauma	西海 翼	外科学系
日本整形外科学会雑誌	整形外科周術期治療における重大な合併症の予防 薬剤により生ずる合併症の予防(麻酔科医の立場から)	西山 純一	外科学系
LiSA (Life Support and Anesthesia)	術中モニタリングに関するガイドライン	西山 純一	外科学系
臨床麻酔	食道癌術後吻合部出血が疑われた中心静脈カテーテル異所性留置の1症例	西山 純一	外科学系
臨床麻酔	最近話題の非侵襲モニター	西山 純一	外科学系
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod.	Pneumomediastinum and subcutaneous emphysema after dental extraction detected incidentally by regular medical checkup: a case report.	青木 隆幸	外科学系
Oral Oncology	Determination of deep surgical margin based on anatomical architecture for local control of squamous cell carcinoma of the buccal mucosa.	青木 隆幸	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	A case of mushroom shape temporal bone osteoma	赤松 正	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Reconstruction of wide cleft lip scar by Abbe flap and advancement flap from lateral upper lip	赤松 正	外科学系
日本口腔外科学会雑誌	顎関節部に発生したchronic expanding hematoma の1例	太田 嘉英	外科学系
Oncology	Phase I / II study of twenty-four-hour infusion of irinotecan in combination with oral UFT plus Leucovorin for metastatic colorectal cancer.	貞廣 莊太郎	外科学系

日本外科感染症学会雑誌	消化器外科手術に用いる縫合糸の選択条件 一 清潔,汚染環境別の検討	貞廣 莊太郎	外科学系
Journal of Gastrointestinal Surgery	Prognostic factors in patients with synchronous peritoneal carcinomatosis (PC) caused by a primary cancer of the colon.	貞廣 莊太郎	外科学系
老年消化器病	高齢者の大腸癌に対する化学療法	貞廣 莊太郎	外科学系
診断と治療	大腸がんのStage分類と治療方針	貞廣 莊太郎	外科学系
Biological and Pharmaceutical Bulletin	Identification of candidate genes determining chemosensitivity to anti-cancer drugs of gastric cancer cell lines.	貞廣 莊太郎	外科学系
Cancer Chemotherapy and Pharmacology	Molecular determinants of folate levels after leucovorin administration in colorectal cancer.	貞廣 莊太郎	外科学系
Gastrointest Endosc	Inflammatory myofibroblastic tumor of ascending colon in adult manifested by positive fecal occult blood test.	田中 彰	外科学系
Gastrointestinal Endoscopy	Inflammatory myofibroblastic tumor of the ascending colon in adults manifested by positive fecal occult blood test	田中 彰	外科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Cervical myelopathy with retroodontoid pseudotumor caused by atlantoaxial rotatory fixation and senile tremor	渡辺 雅彦	外科学系
関東整災誌	髓内外に進展した脊髄毛細血管腫の一例	渡辺 雅彦	外科学系
Journal of Orthopaedic Science	Upper Cervical Spinal Cord Tumors: A Review of 13 Cases.	渡辺 雅彦	外科学系
Spine	Aging of the Cervical Spine in Healthy Volunteers: A 10-Year Longitudinal Magnetic Resonance Imaging Study	渡辺 雅彦	外科学系
関東整災誌	後頭環椎側方脱臼の1例	渡辺 雅彦	外科学系
Journal of Orthopaedic Science	Longitudinal MRI study on whiplash injurypatients. - Minimum 10-year follow-up -	渡辺 雅彦	外科学系
European Spine Journal	Does the sagittal alignment of the cervical spine have an impact on disk degeneration? Minimum 10-year follow-up of asymptomatic volunteers	渡辺 雅彦	外科学系
透析ケア	腰が痛い、首が痛い、手足がしびれる	渡辺 雅彦	外科学系
Breast Cancer	The role of trastuzumab in the management of HER2-positive metastatic breast cancer: an updated review	徳田 裕	外科学系
British Journal of Cancer	Lapatinib monotherapy in patients with relapsed, advanced, or metastatic breast cancer: efficacy, safety, and biomarker results from Japanese patients phase II studies	徳田 裕	外科学系
Annals of Oncology	A phase II dose-ranging study of palonosetron in Japanese patients receiving moderately emetogenic chemotherapy, including anthracycline and cyclophosphamide-based chemotherapy	徳田 裕	外科学系
東日本整災誌	脛骨幹部開放骨折(Gustilo type I, II, IIIA)に対する待機内固定術と即時内固定術の費用効果分析	内山 善康	外科学系
The American Journal of Sports Medicine	Neer Modified Inferior Capsular Shift Procedure for Recurrent Anterior Instability of the Shoulder in Judokas	内山 善康	外科学系
関節外科 基礎と臨床	LIPUS療法	内山 善康	外科学系
肩関節	大胸筋皮下断裂に対する術後成績—Endobuttonを使用した骨内埋め込み術—	内山 善康	外科学系
骨折	Hoffman型創外固定法における重度下腿骨幹部開放骨折(Gustilo type IIIb)の治療成績	内山 善康	外科学系
Journal of Cellular Physiology	PI3K/AKT regulates aggrecan gene expression by modulating Sox9 expression and activity in nucleus pulposus cells of the intervertebral disc.	内山 善康	外科学系
骨折	当科における重度脛骨骨幹部開放骨折(Gustilo type C)の治療成績	内山 善康	外科学系
肩関節	若年者上腕骨近位端骨折に対する人工骨頭置換術の長期治療成績(10年以上)	繁田 明義	外科学系
Jpn J Clin Oncol	Phase II study of gemcitabine monotherapy as salvage treatment for Japanese metastatic breast cancer patients after anthracycline and taxane treatment	鈴木 育宏	外科学系

日本手術医学会誌	穿刺針の特性から見る安全対策について	鈴木 利保	外科学系
臨床麻酔	針刺し対策におけるリキヤップ禁止について	鈴木 利保	外科学系
臨床麻醉学会誌	「効率的手術室運営における麻酔科医の役割」ハード面から見た効率的手術室	鈴木 利保	外科学系
Anesthesia 21	麻酔危機管理 麻酔科医の視点から見た効率的手術室運営と安全対策	鈴木 利保	外科学系
体液・代謝管理	プレフィルドシリンジ製剤の有用性と運用について—リスクマネージメントの視点から	鈴木 利保	外科学系
精神科治療学	遲発性ジストニアがaripiprazoleへの切り替えにより改善した1症例	安藤 英祐	専門診療学系
精神医学	塩酸donepezilが奏効した低活動型せん妄の1症例	安藤 英祐	専門診療学系
精神科	低活動型せん妄にaripiprazoleが奏効した1症例	安藤 英祐	専門診療学系
日本白内障学会誌	Amino Acid Sequence and Western Blot Analyses of Ascorbate Free Radical Reductase Purified from Rabbit Lens Soluble Fraction	河合 憲司	専門診療学系
眼科臨床紀要	白内障術後1年以上遷延した囊胞様黄斑浮腫に対するジクロフェナク点眼液投与治療	河合 憲司	専門診療学系
あたらしい眼科	選択的レーザー線維柱帯形成術の白内障手術の有無における治療成績の比較	河合 憲司	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	The efficacy of supraglottic swallow as an indirect swallowing exercise by analysis of hyoid bone movement	笠原 隆	専門診療学系
Japanese Journal of Rehabilitation Medicine	手の痺れで発症し、神経線維腫が疑われた慢性炎症性脱髓性ニューロパチーの1例	笠原 隆	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	Analysis of Posture and Eye Movement Responses to Coriolis Stimulation Under 1 G and Microgravity Conditions	関根 基樹	専門診療学系
パーキンソン病-基礎・臨床研究のアップデート 日本臨床 増刊号4	発症前期間と発症前駆症状	高橋 裕秀	専門診療学系
産婦人科治療	子宮頸癌における傍大動脈リンパ節郭清	三上 幹男	専門診療学系
神奈川県域産婦人科ニュース	研修コーナー シリーズXI 子宮頸がん検診:新しい分類のベセスダシステムについて (2) 日母クラス分類からベセスダ分類への経緯について	三上 幹男	専門診療学系
ONCOLOGY LETTERS	Induction of the differentiation of cultured endometrial carcinoma cells by type I collagen : Relevance of sulfolipids	三上 幹男	専門診療学系
日本婦人科腫瘍学会雑誌	ハイリスク子宮頸癌に対する治療 —I, II期傍大動脈リンパ節転移陽性例への治療戦略	三上 幹男	専門診療学系
家族療法研究	思春期自殺企図例に対する自殺再企図防止のための家族アプローチ	市村 篤	専門診療学系
救急医学10月号	パニック障害	市村 篤	専門診療学系
精神医学11月号	自殺と再企図予防	市村 篤	専門診療学系
Journal of eHealth Technology and Application	Effects of Personal Communication on the Mentality of an Individual Confined In an Isolation Space	市村 篤	専門診療学系
Clinical Neuroscience 別冊	神経疾患のリハビリテーション 脳卒中	児玉 三彦	専門診療学系
Tokai J Exp Clin Med	Changes in Sensory Functions after Low-frequency Repetitive Transcranial Magnetic Stimulation over the Motor Cortex	児玉 三彦	専門診療学系
Scand J Trauma Resusc Emerg Med	Arterial embolization of an extrapleural hematoma from a dislocated fracture of the lumbar spine: a case report.	守田 誠司	専門診療学系
エマージェンシー・ケア 日本救急看護学会準機関誌	【救命救急スタッフにすぐに役立つ検査データの取り方 読み方使い方】 症状に対する検査の進め方 偶発性低体温症	守田 誠司	専門診療学系
Scand J Trauma Resusc Emerg Med	Arterial embolization in patients with grade-4 blunt renal trauma: evaluation of the glomerular filtration rates by dynamic scintigraphy with 99mTechnetium-diethylene triamine pentaacetic acid.	守田 誠司	専門診療学系

日本放射線腫瘍学会誌	局所進行外耳道癌に対する放射線治療成績 -MRI所見との関連-	小松 哲也	専門診療学系
小児科臨床ピクシス7 アトピー性皮膚炎と皮膚疾患	魚鱗癬	小澤 明	専門診療学系
Derma ステロイドの上手な使い方	ジェネリックステロイド外用剤の現状と問題点	小澤 明	専門診療学系
西日本皮膚科別冊	被髪頭部・体幹・四肢・顔面の尋常性乾癬に対するマキサカルシートルローションの有効性および安全性の検討	小澤 明	専門診療学系
visual Dermatology	サプリメント？洗顔料？ニキビ患者の質問に答えるコツ	小澤 明	専門診療学系
皮膚病診療	アカコッコマダニ刺症	小澤 明	専門診療学系
日本皮膚科学会雑誌	乾癬患者の外用療法アドヒアラランス向上を目的とした「乾癬外用治療セルフチェック」の有用性に関する検討	小澤 明	専門診療学系
総合リハビリテーション	クロススペクトル解析を用いた視覚誘発電位型ブレイン・マシン・インターフェースの開発	正門 由久	専門診療学系
Chromatographia	Monolithic spin column extraction and GC-MS for simultaneously detecting nine cold medication compounds and the drug bromoisovaleryl urea in human serum	斎藤 剛	専門診療学系
Analytica Chimica Acta	Monolithic silica spin column extraction and simultaneous derivatization of amphetamines and 3,4-methylenedioxymphetamines in human urine for gas chromatographic-mass spectrometric detection	斎藤 剛	専門診療学系
分析化学	イオン交換型シリカモリスピンカラムを用いる生体試料中イオン性化合物測定のための迅速前処理法	斎藤 剛	専門診療学系
ペリネイタルケア	場面別にひもとく産婦人科診療ガイドライン 妊娠20~30週の妊婦健診の注意点は?	石本 人士	専門診療学系
Endocrinology	Expression of ovary-specific acidic protein in steroidogenic tissues: a possible role in steroidogenesis.	石本 人士	専門診療学系
産科と婦人科	胎児超音波検査のコツ	石本 人士	専門診療学系
皮膚病診療	アカコッコマダニ刺症	赤坂 江美子	専門診療学系
JOHNS	耳鼻咽喉科でのこころのケアー私はこうしているー 頭頸部癌	大上 研二	専門診療学系
J Ultrasound Med	The tortoiseshell pattern in one or both sides of the submandibular glands in mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma is related to chromosomal aberrations and the disease extent	大上 研二	専門診療学系
日本臨床細胞学会神奈川県支部会誌	進行卵巣癌における免疫細胞科学的腹水細胞診の検討 —術前化学療法の適応を考える—	池田 仁恵	専門診療学系
international journal of clinical oncology	Analysis of stage 4b endometrial carcinoma patients with distant metastasis: a review of prognoses in 55 patients	池田 仁恵	専門診療学系
救急医学	神奈川県ドクターヘリの現状と将来	中川 儀英	専門診療学系
エマージェンシーケア	検体検査 電解質	中川 儀英	専門診療学系
今日の治療指針 2010	酸素投与法	中川 儀英	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	イノベーション技術を投入すべきINBOUND主体の陸上移動体衛星通信-振動の克服と高精度追尾への期待-	中島 功	専門診療学系
Journal of medical systems	Forecast on the Application of Japanese Universal Service Fund to Remote Diagnosis for Frozen Section	中島 功	専門診療学系
Journal of medical systems	Worldwide Trends in Universal Service Funds and Telemedicine	中島 功	専門診療学系
Journal of medical systems	Japanese Telemedical Concept of Ambulatory Application	中島 功	専門診療学系
The 12th International Symposium on Wireless Personal Multimedia Communications' (WPMC2009) Proceedings	EXPECTED WIRELESS TECHNOLOGY FOR AVIAN INFLUENZA	中島 功	専門診療学系
Journal of medical systems	ITU e-Health Training Program for Pacific Island Community with the Support of the Sasakawa Peace Foundation	中島 功	専門診療学系

日本遠隔医療学会雑誌	独立成分分析による心音聴取の支援－搬送中に下壁梗塞や乳頭筋不全を疑う－	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	立体地図による通信プロファイル・救急搬送への効用－横浜山下公園付近の立体地図の試作－	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	電離層の状態変動を考慮したシミュレータによる近垂直放射空間波(NVIS)の伝搬路解析－被災地の遠隔医療支援のための非公衆回線を用いた通信を目指して－	中島 功	専門診療学系
日本遠隔医療学会雑誌	生物に着想したネットワークトポロジー管理を生物間通信に－渡り鳥の鳥鳥通信を目指して－	中島 功	専門診療学系
ASIA PACIFIC ASSOCIATION FOR MEDICAL INFORMATICS2009(APAMI 2009) Proceedings	Expected RFID Technology to prevent Avian Influenza	中島 功	専門診療学系
ASIA PACIFIC ASSOCIATION FOR MEDICAL INFORMATICS2009(APAMI 2009) Proceedings	Propagation Path Analysis of Near Vertical Incidence Skywave (NVIS) using Simulator which includes Ionosphere Condition Change	中島 功	専門診療学系
ASIA PACIFIC ASSOCIATION FOR MEDICAL INFORMATICS2009(APAMI 2009) Proceedings	ITU-R Recommendation BT.500 Methods for Performing Video Quality Evaluations for Medical Application	中島 功	専門診療学系
Journal of medical systems	Emergency Medical Support System for Extravehicular Activity Training Held at Weightless Environment Test Building (WETS) of the Japan Aerospace Exploration Agency (JAXA)	中島 功	専門診療学系
International Journal of E-Health and Medical Communications	Aspects of Information and Communications Technology for Better Medical Control	中島 功	専門診療学系
TRANSACTIONS OF THE JAPAN SOCIETY FOR AERONAUTICAL AND SPACE SCIENCES, SPACE TECHNOLOGY JAPAN	Improvement Limitation of Satellite Visibility by Space Diversity Consisted of Two Geostationary Satellites in Urban Areas of Japan	中島 功	専門診療学系
外科治療	特集 外科基本手技アトラス C.外来での処置・手技ほか 創傷の処置 熱傷の初期治療	猪口 貞樹	専門診療学系
Basic and Clinical Aspects of Vertigo and Dizziness	Vertigo and Cerebral Hemoglobin Changes during Unilateral Caloric Stimulation A Near-Infrared Spectroscopy Study	飯田 政弘	専門診療学系
Topics in Atopy	【アトピー疾患の非アレルギー的側面】小児気管支喘息の非アレルギー的側面	望月 博之	専門診療学系
アレルギー・免疫	アレルギー検査法 検査の実際in vivo 呼吸器検査 乳幼児・小児の呼吸機能検査(気道過敏性検査を除く)	望月 博之	専門診療学系
日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌	小児気管支喘息治療・管理ガイドライン2008の改訂要点 小児気管支喘息の発作強度と重症度	望月 博之	専門診療学系
日本小児皮膚科学会雑誌	夏場の子供のかゆみ対策 夏場のかゆみ対策とスキンケア	望月 博之	専門診療学系
周産期医学	【周産期相談318 お母さんへの回答マニュアル】新生児・乳児編 胸部、腹部など生後1ヵ月頃 息を吸い込む時に胸が引っ込んで苦しそうですが？	望月 博之	専門診療学系
周産期医学	【周産期相談318 お母さんへの回答マニュアル】新生児・乳児編 胸部、腹部など生後1ヵ月頃 泣いた後やオッパイを飲んだ後にのどがヒューヒューなりますか。喘息ですか？	望月 博之	専門診療学系
周産期医学	【周産期相談318 お母さんへの回答マニュアル】新生児・乳児編 胸部、腹部など生後1ヵ月頃 ときどき咳のような、咳払いのようなことをしますが、風邪ですか？	望月 博之	専門診療学系
化学療法の領域	【ライノウイルス感染と呼吸器疾患 最新の知見と治療への展望】COPD・気管支喘息増悪の管理・治療 ライノウイルス感染による小児気管支喘息発作の治療	望月 博之	専門診療学系
アレルギー・免疫	【末梢気道をめぐって】新しい末梢気道評価法 小児における末梢気道評価法	望月 博之	専門診療学系
小児耳鼻咽喉科	小児持続性咳嗽の原因と治療 小児科医の立場から	望月 博之	専門診療学系
アレルギー・免疫	アレルギー検査法 検査の実際in vivo 呼吸器検査 小児の気道過敏性検査	望月 博之	専門診療学系
アレルギーの臨床	新しい診療技術 小児における気道過敏性測定の新展開	望月 博之	専門診療学系
アレルギー	救急外来における気管支喘息患者の実態と吸入ステロイド薬処方の影響 多施設コホート観察研究	望月 博之	専門診療学系

Circulation Research	Pivotal role of Ink adaptor protein in endothelial progenitor cell biology for vascular regeneration (2)	鈴木 崇弘	専門診療学系
Circulation Research	Pivotal role of Ink adaptor protein in endothelial progenitor cell biology for vascular regeneration (1)	鈴木 崇弘	専門診療学系
臨床婦人科産科	ここが聞きたいー不妊・不育症診療ベストプラクティス II 不妊の治療 A女性因子に対する薬物療法【クロミフェン療法・シクロフェニル療法】クロミフェン療法の長期的にみた副作用として、婦人科悪性腫瘍が指摘されています。 最新の知見について教えてください	和泉 俊一郎	専門診療学系
臨床婦人科産科	ここが聞きたいー不妊・不育症診療ベストプラクティス II 不妊の治療 A女性因子に対する薬物療法【グルココルチコイド投与法】グルココルチコイドの排卵誘発作用に関するエビデンスはあるのですか。また、適応と投与法(投与薬剤、投与量、投与時間)について教えてください	和泉 俊一郎	専門診療学系
神奈川医学会雑誌	Pseudo-Meigs症候群を呈した上皮性卵巣悪性腫瘍の1例	和泉 俊一郎	専門診療学系
日本産科婦人科学会関東連合地方部会会報	最近経験した弛緩出血の三例	和泉 俊一郎	専門診療学系
Neuroscience Research	Identification of biomarkers associated with migraine with aura.	永田 栄一郎	内科学系
Brain and Nerve	抗うつ薬による片頭痛の予防療法	永田 栄一郎	内科学系
Internal Medicine	The middle meningeal artery during a migraine attack: 3T magnetic resonance angiography study.	永田 栄一郎	内科学系
Nephrol Dial Transplant.	Risk stratification for progression of IgA nephropathy using a decision tree induction algorithm.	遠藤 正之	内科学系
Biochem J.	Highambient glucose induces angiotensin-independent AT-1 receptor activation, leading to increases in proliferation and extracellular matrix accumulation in MBS-13 mesangial cells.	遠藤 正之	内科学系
J Nephrol.	Antiproteinuric effect of olmesartan in patients with IgA nephropathy.	遠藤 正之	内科学系
Clin Exp Nephrol	Tonsillectomy and steroid pulse (TSP) therapy for patients with IgA nephropathy: a nationwide survey of TSP therapy in Japan and an analysis of the predictive factors for resistance to TSP therapy.	遠藤 正之	内科学系
Nephrol Dial Transplant	A scoring system to predict renal outcome in IgA nephropathy: a nationwide 10-year prospective cohort study.	遠藤 正之	内科学系
医学と薬学（特集 HCV検査と治療の最前線）	C型慢性肝炎におけるPeg-IFN+ribavirin療法の変遷と概要	加川 建弘	内科学系
Therapeutic Apheresis and Dialysis	Can Cinacalcet Replace Parathyroid Intervention in Severe Secondary Hyperparathyroidism?	角田 隆俊	内科学系
Bone Marrow Transplantation	Donor single nucleotide polymorphism in the CCR9 gene affects the incidence of skin GVHD.	鬼塚 真仁	内科学系
Haematologica	NKG2D gene polymorphism has a significant impact on transplant outcomes after HLA-fully-matched unrelated bone marrow transplantation for standard risk hematologic malignancies.	鬼塚 真仁	内科学系
日本臨床	ドバミン受容体作動薬ー概要、薬理作用、用法・用量、副作用とその対策ーロピニロール	吉井 文均	内科学系
Clinical Neuroscience	【デイベート】パーキンソン病の過眠は薬によるものか、病気によるものか？病気そのものによるものである。	吉井 文均	内科学系
Hamostaseologie	Antiplatelet therapy after coronary intervention in Asia and Japan -The Asian perspective of antiplatelet	後藤 信哉	内科学系
Heart View	抗血小板薬とバイオマーカーの意義	後藤 信哉	内科学系
Angiology Frontier	薬物療法	後藤 信哉	内科学系
Nikkei Medical	新しい抗血栓療法	後藤 信哉	内科学系
脳神経外科速報	脳卒中予防と抗血小板薬ー最新知見と臨床ー	後藤 信哉	内科学系
動脈硬化予防	虚血性心疾患の再発率ー日本と世界の差異	後藤 信哉	内科学系
循環器科	抗凝固、抗血小板薬	後藤 信哉	内科学系
Therapeutic Research	series Mystery of platelet :生活習慣病と血小板:次世代臨床評価システムの構築へ:血小板の特性を利用した臨床病態をコンピュータ上に再現	後藤 信哉	内科学系
最新医学	血栓形成のシミュレーション	後藤 信哉	内科学系

medicina	薬物療法:抗凝固療法	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	Three-year follow-up and event rates in the international REduction of Atherothrombosis for Continued Health Registry	後藤 信哉	内科学系
European Journal of Neurology	High cardiovascular event rates in patients with asymptomatic carotid stenosis: the REACH registry	後藤 信哉	内科学系
心臓	心疾患に対する抗血栓療法	後藤 信哉	内科学系
American Heart Journal	Evaluation of a novel antiplatelet agent for secondary prevention in patients with a history of atherosclerotic disease: Design and rationale for the Thrombin-Receptor Antagonist in Secondary Prevention of Atherothrombotic Ischemic Events (TRA2° P) TIMI 50	後藤 信哉	内科学系
American Heart Journal	Ethnic differences in the prevalence and treatment of cardiovascular risk factors in US outpatients with peripheral arterial disease: Insights from the Reduction of Atherothrombosis for Continued Health (REACH) Registry	後藤 信哉	内科学系
動脈硬化予防	抗炎症薬治療のエビデンス	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	Correlation of inhibition of platelet aggregation after clopidogrel with post discharge bleeding events: assessment by different bleeding classifications	後藤 信哉	内科学系
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Safety and exploratory efficacy of the novel thrombin receptor (PAR-1) antagonist SCH530348 for non-ST-segment elevation acute coronary syndrome	後藤 信哉	内科学系
Journal of Stroke and Cerebrovascular Diseases	Stroke Prevention by Cilostazol in Patients with Atherothrombosis: Meta-analysis of Placebo-controlled Randomized Trials	後藤 信哉	内科学系
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Imaging of structural changes in endothelial cells and thrombus formation at the site of FeCl <sub>3</sub> -induced injuries in mice cremasteric arteries	後藤 信哉	内科学系
Journal of Atherosclerosis and Thrombosis	Assessment of an ELISA Kit for Platelet-Derived Microparticles by Joint Research at Many Institutes in Japan	後藤 信哉	内科学系
The Journal of Clinical Investigation	Lnk regulates integrin α II b β 3 outside-in signaling in mouse platelets, leading to stabilization of thrombus development in vivo	後藤 信哉	内科学系
Journal of the Neurological Sciences	Cardiovascular event rates in patients with cerebrovascular disease and atherothrombosis at other vascular locations: Results from 1-year outcomes in the Japanese REACH Registry	後藤 信哉	内科学系
European Heart Journal	Platelet thrombin receptor antagonism and atherothrombosis	後藤 信哉	内科学系
日本臨床 広範囲 血液・尿化学検査 免疫学的検査 一その数値をどう読むか	VI. 血液凝固・線溶系検査 von Willebrand因子(抗原および活性)、von Willebrand因子multimer構造、von Willebrand因子リスクセザンコファクター	後藤 信哉	内科学系
最新医学_新しい診断と治療のABC 15	ワルファリンか抗血小板薬か	後藤 信哉	内科学系
脈管専門医のための臨床脈管学 日本脈管学会編	抗血小板療法	後藤 信哉	内科学系
日本検査血液学会雑誌	抗血小板療法Up Date—大規模臨床試験のEBM-	後藤 信哉	内科学系
Metabolism Clinical and Experimental	Ethnic differences in the relationships of anthropometric measures to metabolic risk factors in Asian patients at risk of atherothrombosis Results from the REduction of Atherothrombosis for Continued Health (REACH) Registry	後藤 信哉	内科学系
Clinicalneuroscience	Reversible cerebral vasoconstriction syndrome	高橋 若生	内科学系
Journal of Gastroenterology and Hepatology	Comparison of endoscopic findings with symptom assessment systems (PSSG and QUEST) for gastroesophageal reflux disease in Japanese centres	高木 敦司	内科学系
Helicobacter Research	Helicobacter pylori除菌におけるsequential therapyとはどのような治療法ですか？	高木 敦司	内科学系
日本医事新報	ピロリ菌抗体陽性・尿素呼気陰性例	高木 敦司	内科学系

Medical Practice	AGML急性胃・十二指腸粘膜病変	高木 敦司	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine	Improved Response of Growth Hormone to Growth Hormone-releasing Hormone and Reversible Chronic Thyroiditis after Hydrocortisone Replacement in Isolated Adrenocorticotropic Hormone Deficiency	佐藤 温洋	内科学系
Catheterization and Cardiovascular Interventions	A new 0.010-inch guidewire and compatible balloon catheter system: The IKATEN registry	松陰 崇	内科学系
EuroIntervention	Virtual 3 Fr PCI System for Complex Percutaneous Coronary Intervention.	松陰 崇	内科学系
Inter Med	Patient with eight metachronous gastrointestinal cancers thought to be hereditary nonpolyposis colorectal cancer (HNPCC)	松嶋 成志	内科学系
CAS実践マニュアル	血管内超音波(IVUS)	森野 穎浩	内科学系
Coronary Intervention	分岐部ステントにおける手技上のtips and tricks 特にKBTを含めて	森野 穎浩	内科学系
確実に身につく心臓カテーテル検査の基本とコツ	カテーテル挿入(穿刺)部位	森野 穎浩	内科学系
J Invasive Cardiol	Backup force of guiding catheters for the right coronary artery in transfemoral and transradial interventions.	森野 穎浩	内科学系
Tokai J Exp Clin Med.	Gastroesophageal Reflux Disease in Hemodialysis Patients	川口 義明	内科学系
The Tokai Journal of Experimental and Clinical Medicine.	Gastroesophageal Reflux Disease in Chronic Renal Failure Patients: evaluation by endoscopic examination	川口 義明	内科学系
Coronary Intervention	困難な分岐部病変の治療例	増田 尚己	内科学系
Intern Med	Advanced glycation end products in patients with cerebral infarction.	瀧澤 俊也	内科学系
J Cereb Blood Flow Metab	A sartan derivative with a very low angiotensin II receptor affinity ameliorates ischemic cerebral damage.	瀧澤 俊也	内科学系
Modern Physician	特集:生活習慣病クリニック。脳梗塞	瀧澤 俊也	内科学系
Modern Physician	特集:生活習慣病クリニック。脳梗塞発症は夏に注意	瀧澤 俊也	内科学系
神経治療学	脳梗塞患者におけるclopidogrelの抗血小板効果――フローサイトメトリーを用いた定量的血小板凝集塊検出法による検討――	瀧澤 俊也	内科学系
Heart View	特集:抗凝固、抗血小板療法のすべて。抗血小板療法の薬効を診る-血小板のなにを診たらよいのか?	瀧澤 俊也	内科学系
Internal Med	Syringomyelia in neuromyelitis optica seropositive for aquaporin-4 antibody.	瀧澤 俊也	内科学系
Therapeutic Research	ダブルバルーンによる閉鎖血管内溶解療法で改善し、急性期から慢性期まで血栓の性状をMRIで観察した感染誘発メイ・ターナー症候群の1例	田尻 さくら子	内科学系
Cytometry Research	FACSを用いたヒト造血幹細胞の生体内における性状解析	八幡 崇	内科学系
血液・腫瘍科	インターフェロンαは造血幹細胞を細胞周期に導入する	八幡 崇	内科学系
日門亢会誌	当病院群における異所性静脈瘤の実態	峯 徹哉	内科学系
日本ヘリコバクター学会誌	Helicobacter pyloriは本当に夫婦間でうつるか。(分)	峯 徹哉	内科学系
最新医学 別冊	糖尿病性腎症 病態生理	豊田 雅夫	内科学系
糖尿病	Piglitazone併用によりインスリン使用量を減量した糖尿病合併進行性筋強直性ジストロフィーの2症例	豊田 雅夫	内科学系
Journal of nephrology	Antiproteinuric effect of olmesartan in patients with IgA nephropathy.	豊田 雅夫	内科学系
腎と透析	【CKDのすべて】CKDにおいて使われる薬剤 経口糖尿病治療薬の注意点と処方例(解説/特集)	豊田 雅夫	内科学系
救急、集中治療	カテーテル関連血流感染	柳 秀高	内科学系
Intensivist	腹痛と重症感染症	柳 秀高	内科学系
感染症999の謎	免疫不全	柳 秀高	内科学系
内科 特集 内科医が診る関節リウマチ-State of Art	日常診療における治療薬の選択と使い方	鈴木 康夫	内科学系
リウマチ科	タクロリムスによる関節リウマチ治療の現状と問題点	鈴木 康夫	内科学系

Arthritis	高用量MTXの有効性と生物学的製剤使用時のMTXの適正投与法	鈴木 康夫	内科学系
最新医学 特集:関節リウマチー治癒を目指す治療の新時代へ	早期症例に対する最新治療	鈴木 康夫	内科学系
臨床と研究 特集「関節リウマチと痛風—新しい治療戦略」	関節リウマチの注意すべき全身症状	鈴木 康夫	内科学系
総合臨床	COX-2選択薬の現状	鈴木 康夫	内科学系
jmedmook「いきなり名医！関節リウマチは治せる時代にーもう“不治の病”ではない！」	メトトレキサートがアンカードラッグとして使われるのはなぜ？	鈴木 康夫	内科学系
内科学会雑誌 特集 膜原病・リウマチ性疾患診療のより深い理解を目指して	III適正な治療のために 2. 抗リウマチ薬(MTXを含む)の使い方	鈴木 康夫	内科学系
杏子	変貌するリウマチ治療	鈴木 康夫	内科学系
Am J Kidney Dis	Epithelial-Mesenchymal Transition as a Potential Explanation for Podocyte Depletion in Diabetic Nephropathy.	鈴木 大輔	内科学系
Intern Med 48: 1615-1620	Hypertrophy and loss of podocytes in diabetic nephropathy	鈴木 大輔	内科学系
Biochem J	High ambient glucose induces angiotensin-independent AT-1 receptor activation, leading to increases in proliferation and extracellular matrix accumulation in MES-13 mesangial cells.	鈴木 大輔	内科学系
Progress in Medicine	日本人の2型糖尿病合併高血圧におけるイルベサルタンの降圧効果の検討	鈴木 大輔	内科学系
Diabetologia	Long-term effect of modification of dietary protein intake on the progression of diabetic nephropathy: a randomised controlled trial.	鈴木 大輔	内科学系
Diabetes Care	A Single Nucleotide Polymorphism in KCNQ1 Is Associated With Susceptibility to Diabetic Nephropathy in Japanese Subjects With Type 2 Diabetes.	鈴木 大輔	内科学系
PLoS Genet.	A single nucleotide polymorphism within the acetyl-coenzyme A carboxylase beta gene is associated with proteinuria in patients with type 2 diabetes.	鈴木 大輔	内科学系

小計258件

合計318件

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)。
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

## 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	猪口 貞樹
管理担当者氏名	廣瀬 利美雄

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 ①病院日誌、②各科診療日誌、③処方せん、④手術記録、⑤看護記録、⑥検査所見記録、⑦エックス線写真、⑧紹介状、⑨退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	①、②伊勢原総務課 ③薬剤部 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨診療情報管理課	①、②・・・年度別 ③・・・年度別 ④、⑤、⑥、⑦、⑧、⑨・・・詳細は別紙	
病院の管理及び運営に関する諸記録 従業者数を明らかにする帳簿 高度の医療の提供の実績 高度の医療技術の開発及び評価の実績 高度の医療の研修の実績 閲覧実績 紹介患者に対する医療提供の実績 入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	伊勢原人事課 伊勢原教育支援課 医事課 伊勢原研究支援課 伊勢原教育支援課(教育計画部) 伊勢原総務課 医事課 伊勢原総務課 薬剤部		年度別 処方箋の種類別及び月別
第規一則号第一に掲げること十體一制第一確項保各の号状況及び第九条の二十三第一項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況 専任の院内感染対策を行う者の配置状況 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療安全対策課 医療安全対策課 医療安全対策課 医療安全対策課 医療安全対策課 院内感染対策室 医療安全対策課 医療安全調査課	

			保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録  規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	院内感染対策室		
	院内感染対策のための委員会の開催状況	院内感染対策室		
	従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	院内感染対策室		
	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の実施状況	院内感染対策室		
	医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部		
	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部		
	医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部		
	医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	薬剤部		
	医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療機器安全管理責任者(診療技術部長)		
	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		
	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		
	医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	医療機器安全管理責任者または当該部署		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第13)

### 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

#### ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	廣瀬 利美雄（伊勢原事務部長）
閲覧担当者氏名	鈴木 賢（伊勢原総務課長）
閲覧の求めに応じる場所	伊勢原総務課

#### ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前 年 度 の 総 閲 覧 件 数	延	0	件
閲 覧 者 別	医 師	延	0 件
	歯 科 医 師	延	0 件
	国	延	0 件
	地 方 公 共 団 体	延	0 件

#### ○紹介患者に対する医療提供の実績

紹 介 率	6 3 . 0 %	算 定 期 間	平成21年 4月 1日～平成22年 3月31日
算	A : 紹 介 患 者 の 数	1 9 , 0 9 0	人
出	B : 他 の 病 院 又 は 診 療 所 に 紹 介 し た 患 者 の 数	1 6 , 3 1 6	人
根	C : 救 急 用 自 動 車 に よ つて 搬 入 さ れ た 患 者 の 数	6 , 7 0 7	人
拠	D : 初 診 の 患 者 の 数	5 0 , 4 9 6	人

(注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。

2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

## 規則第1条の11第1項各号及び第9条の23第1項第1号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	(有)・無
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針の主な内容 :           <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 当院における安全管理に関する基本的考え方 私たち教職員は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、安全な医療サービスを提供できるよう努める。</li> <li>2. 医療に係る安全管理のための委員会およびその他医療機関内の組織に関する基本的事項               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療に係る医療安全管理体制の確保及び推進を図るために、医療安全管理委員会を設置し、医療安全管理委員会の総括の下に、特定な事項を検討するため、各種の委員会並びに分科会を置く。</li> <li>(2) 医療に係る安全管理を行う部門として、医療監査部（医療安全対策課・医療安全調査課・院内感染対策室）を置き、医療安全に係る企画立案・評価・職員の安全管理に関する意識の向上等職種横断的に指導するため専任医療安全管理者を医療安全対策課に配置する。</li> </ol> </li> <li>3. 医療に係る安全管理のための職員研修に関する基本方針 医療安全に係る研修を「医療安全・感染防止セミナー」と位置づけ全教職員に対して、以下の研修を実施する。 なお、新規採用、異動、出向終了者及び臨床研修医に対する研修は別途実施する。               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 医療安全に関する事項</li> <li>(2) 感染防止対策に関する事項</li> <li>(3) 医薬品関連に関する事項</li> <li>(4) 医療機器関連に関する事項</li> <li>(5) その他重大な事象が発生した事項</li> </ol> </li> <li>4. 当院における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策に関する基本方針 インシデントやアクシデントが発生した場合は、速やかに規定の様式により、医療監査部へレポートを提出する。提出されたレポートが診療録及び看護記録に基づき記載されているかを専任医療安全管理者が検証する。 なお、重要と思われるレポートについては、レポート検討会で検証し、医療安全管理委員会に諮る。さらに、対策が必要な事象については、RCA（根本原因分析）或いは調査委員会で検証する。</li> <li>5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 当該者の健康回復に全力を尽くすことを優先し、可及的速やかに上司に連絡し指導を仰ぎ、必要に応じて院内に緊急情報を発信し処置を行なう十分な人員を確保する。</li> <li>6. 医療従事者と患者との間の情報共有に関する基本方針 (患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針を含む) 医療安全対策マニュアルは、当院のホームページ及び病院情報システム端末に掲載し、いつでも情報が取得できる環境を構築し公開する。 また、患者からの医療の安全管理及び安全対策等についての質問等があれば積極的に情報を開示する。</li> <li>7. 患者からの相談への対応に関する基本方針 患者・家族からの相談に適切に応じる体制を確保するために、総合相談室に相談窓口を設置し、安全管理体制の確保について、関係部署に改善等の指導をする。</li> <li>8. その他医療安全の推進のために必要な基本方針 各部署にリスクマネージャーを配置し、医療安全管理委員会で決定した医療安全に係る事項を所属員へ周知させる。また、安全情報としてセイティ・トピックスの発行並びに各種ガイドラインの策定を行い教職員に周知する。</li> </ol> </li> </ul>	年12回
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 活動の主な内容 :           <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員構成 (委員：27名、事務局：3名) 医療安全管理委員長、専任医療安全管理者、医師：13名（内科学系・外科学系・専門診療学系）、 看護部：3名、薬剤部（医薬品安全管理責任者）、診療技術部（医療機器安全管理責任者）、</li> </ol> </li> </ul>	

院内感染対策室（専任院内感染対策責任者）、医療機器管理科：1名、臨床研修部：1名、事務：4名（医療監査部、総務課、診療情報管理課、用度管理課）

2. 医療安全管理委員会の開催状況

実施：平成21年4月13日、平成21年5月11日、平成21年6月8日、平成21年7月13日、平成21年8月10日、平成21年9月14日、平成21年10月13日、平成21年11月9日、平成21年12月14日、平成22年1月12日、平成22年2月8日、平成22年3月8日

3. 主な内容

- (1) 提出されたインシデント/アクシデントポートの検討
- (2) 医療に係る医療安全の諸規程の整備
- (3) 重大な問題が発生した事象に対する事故調査委員会の設置
- (4) 重要な対策が必要な事象に対する「RCA（根本原因分析）検討会」の実施
- (5) 医療安全・感染防止セミナーの企画、実施及びセイフティ・トピックスの発行
- (6) 医療安全対策チーム設置の検討
- (7) 東海大学医学部付属病院群への医療安全に関する周知事項の審議
- (8) リスクマネージャー会で検討する事項の審議及びリスクマネージャー会の実施
- (9) 医療安全対策マニュアル及び医療安全基本マニュアル（携帯版）の策定
- (10) 医療安全月間の企画
- (11) 医薬品の安全管理体制及び医療機器の保守点検・安全使用に関する体制の確保について医薬品関連分科会並びに医療機器関連分科会で策定した事項を協議する
- (12) 院内感染防止対策委員会で策定される院内感染対策の体制の確保について連携する
- (13) 厚生労働省への提出事象の分類
- (14) 厚生労働省への医療機器に関する提言事象の抽出
- (15) 前各号に掲げたもののほか委員長が必要と認めた事項

③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年10回
--------------------------	------

・ 研修の主な内容：

1. 第1回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成21年4月9日  
東名厚木病院における医療安全への取組～医療危険予知トレーニングの活用～
2. 第2回医療安全・感染防止セミナー：平成21年5月14日  
「システムプレイ後の状況報告」「教職員に対する暴言・暴力への対応」「感染情報と対応」「細菌検査報告の流れ」
3. 第3回医療安全・感染防止セミナー：平成21年6月9日  
「新型インフルエンザ」「気管挿管時の確認」「当院TDM業務の現況」「大学病院の診療録のあり方」
4. 第4回医療安全・感染防止セミナー：平成21年7月15日  
「感染対策用表示プレートについて」「疼痛管理におけるPCAポンプについて」「DESIGNとDESIGN-Rについて」「ドレッシング材の種類と選択方法」
5. 第5回医療安全・感染防止セミナー：平成21年9月1日  
「新型インフルエンザについて」「麻薬管理について」「認知症について」「標準化・共用化で5Sの実現を」
6. 第6回医療安全・感染防止セミナー：平成21年10月16日  
「新型豚インフルエンザの動向」「新型インフルエンザの感染対策」「気道安全管理ガイドライン（改訂版）」「救急搬送の原理」
7. 第7回医療安全・感染防止セミナー：平成21年11月16日  
「感染性胃腸炎感染対策～完全攻略グッズ～」「民事訴訟としての医療訴訟」「医療水準論の問題点」「医療訴訟において争点となる事項」「原告側弁護士が訴訟提起に至るまで」「裁判の中での納得のアセスとその限界」「耐性細菌対策について」「食の安全」「臓器移植の現状」
8. 第8回医療安全・感染防止セミナー：平成22年1月13日  
「空気塞栓について」「新型インフルエンザの職業感染防止」「医療分野における個人情報保護」

「褥瘡の栄養管理」「うちの褥瘡発生率って全国水準以下?以上?」

9. 第9回医療安全・感染防止セミナー：平成22年2月15日

「新型インフルエンザ対策」「治験を安全かつ円滑に実施するために」「2009年度医療安全対策のまとめ」

10. 第10回医療安全・感染防止セミナー(看護部合同報告)：平成22年3月15日

「医療機器、転倒転落、チューブ、クリカルパス、内服、検査/患者誤認防止、注射」

「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSAサベイランス、血液感染、環境調査、環境教育システム、医材」

④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善の方策の状況

- 医療機関内における事故報告等の整備 (有)・無)
- その他の改善の方策の主な内容：

1. 各年度のレポート報告提出枚数

1) 平成11年度：2,892枚 2) 平成12年度：5,534枚 3) 平成13年度：5,132枚

4) 平成14年度：5,179枚 5) 平成15年度：5,634枚 6) 平成16年度：5,517枚

7) 平成17年度：5,398枚 8) 平成18年度：5,416枚 9) 平成19年度：5,685枚

10) 平成20年度：6,064枚 11) 平成21年度：6,173枚

2. 発生した事故等の医療安全管理委員会への報告

インシデント/ケイジメントレポート取扱い基準(障害度・影響度)に則り、月別一覧表を作成し、特に検討等が必要な事象を(医療監査部長・次長、専任医療安全管理者)が抽出して、レポート検討会に諮る。

レポート検討会で検討された対策案等を医療安全管理委員会へ具申している。

3. 事故等の収集・分析による組織としての改善策の企画立案及びその実施状況の評価と情報の共有

(1) 月別にインシデント/ケイジメントレポートを各事象(CV関連・気道関連・ドレン関連・化学療法関連・医療機器関連・転倒転落関連)ごとに統計・解析し、各種委員会(病院運営会議・診療科長会・診療協議会)・RM会・セミナー等で注意を喚起している。

(2) レポート検討会で提案された対策案等を医療安全管理委員会で審議し、さらに検討・対策が必要な事象は、根本原因分析(RCA)・各分野の医療安全対策チーム(CV関連・気道関連・ドレン関連・医薬品関連・医療機器関連・転倒転落関連・肺血栓塞栓症関連・抗凝固薬服用中止関連・医療KYT)で対策案等を検討している。

(3) 上記で検討された対策案等は、各種委員会(病院運営会議・診療科長会・診療協議会)・RM会・セミナー・セイフティピックス等で周知している。

4. 重大事故発生時の病院管理者への報告及び再発防止策(背景要因・根本原因分析)

(1) 重大な事故が発生した場合は、手順に従い、速やかに病院長に報告する。また、インシデント/ケイジメントレポートとは別に、詳細な事故報告書を24時間以内に提出させ、病院長へ報告している。

(2) 事象に応じて、根本原因分析(RCA)・事故調査委員会・事故検証委員会・外部評価委員会を立ちあげ再発防止策を講ずる。

5. カルテ監査

診療録等の記載から医療過程においてどのような影響があったか。また、診療録記載以外にも、医療の安全や患者満足度、適正な医療の実施などの評価を隔月で6回/年、カルテ監査として定期開催している。

⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況

有(1名)・無

⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況

有(1名)・無

⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況

有・無

- 所属職員：専任(5名：非常勤1名含む)兼任(5名)

- 活動の主な内容：

- 医療監査部の事務に関すること。
- 医療安全教育の事務に関すること。
- 医療安全セミナーの実施運営に関すること。
- 医療安全の各種委員会の事務に関すること。
- 医療の安全と質の確保に関すること。
- 医療安全レポートに関すること。

7. 医療安全に関する官公庁への届出及び報告に関すること。

8. カルテ監査の事務に関すること。

9. その他医療安全の事務に関すること。

(8) 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況

(有)・無

(様式第 13-2)

## 院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
・ 指針の主な内容:	
1. 院内感染対策に関する基本的考え方	
私たち東海大学医学部付属病院において医療に従事する者は、全ての行為に対して常に適度な緊張感を持ち、危機管理意識を維持し、患者診療における院内感染防止対策のため努力する。	
2. 院内感染対策のための委員会その他の組織に関する基本事項	
院内感染防止対策委員会は、「医療法施行規則：平成 19 年 4 月 1 日付け改正公布」「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律：いわゆる感染症法」と「医療法」および院内感染対策管理のための施設基準に基づき、東海大学医学部附属病院（以下「病院」という。）における病院内感染者の取り扱い及び管理に関する事項を定め、病院感染による事故の発生を防止し、合わせて病院内環境の保全を図ることを目的として設置する。すなわち、本委員会の目的は、病院における院内感染の実情を把握し、その発生・蔓延を防止する対策を立案して、医学部長および病院長にその実施を提言することにある。	
3. 院内感染対策のための従事者に対する研修に関する基本方針	
(1) 感染対策担当者および感染対策チームは、施設全体の職員（委託業者を含め）を対象として、定期的に院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。また、新採用職員（途中採用者を含む）において、採用時に随時、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。	
(2) 感染対策担当者は、院内感染の増加が疑われる、あるいは確定した場合、介入の手段として、部署（診療単位）や職種を限定して、院内感染防止対策に関する教育、研修を行う。	
(3) リンクドクターとリンクナースは連携して、各診療領域における一般医療スタッフに対して感染防止対策上の問題認識向上と啓発指導を図る。	
4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針	
(1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。	
(2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。	
(3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。	
5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針	
(1) 院内感染の発生動向の監視（サーベイランス）を実施し、動向の分析に基づき、対策を立案	

し、改善のための方策を実施する（コンサルテーション）。

（2）院内感染発生時の対応手順を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生時には迅速に対応できるようにする。

#### 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針

院内感染対策のための指針（マニュアル）は、全職員が隨時参照できるように、病院情報システム用端末の「掲示板」に掲載してある。また、指針（マニュアル）は、患者が閲覧できるように、病院のホームページにも掲載してある。指針の詳細についての質問があれば、積極的に開示する旨、マニュアルの「序論」に掲載してある。

#### 7. その他の医療機関内における院内感染対策の推進のための必要な基本方針

（1）院内感染対策の推進のために必要な方策を明確化し、文書として「院内感染マニュアル」に記述し、院内感染発生を未然に防ぐ、また発生時に蔓延を防ぐようにする。

（2）院内感染対策室（院内感染担当者）では、感染症の発生状況を把握し、発生状況で重要な動向や患者発生については、病院全体で情報を共有化するよう情報提供する。

#### ② 院内感染対策のための委員会の開催状況

年 12回

##### ・活動の主な内容：

##### 1. 委員の構成（委員：17名、事務局：3名）

院内感染防止対策委員長、専任医師1名、委員医師6名（内科学系、外科学系、専門診療学系）、事務部3名、看護部3名、薬剤部1名、栄養科1名、診療技術部2名、事務局3名（院内感染対策室）

##### 2. 主な内容：

（1）感染症の地域流行など感染症情報の把握と提供に関すること。

（2）院内感染発生の監視・疫学調査及び情報の提供に関すること。（細菌培養・薬剤感受性などの情報）

（3）感染症発生の届け出に関する業務及びその情報の保管に関すること。

（4）病院環境汚染の把握、医薬品や医療機器汚染の監査・指導に関すること。

（5）抗菌薬・消毒剤の使用状況の把握・適正使用の指導に関すること。

（6）院内の感染対策や感染制御の立案・実行・評価に関すること。（院内感染対策マニュアルの作成）

（7）感染対策全般に関するコンサルテーションや指導・教育に関すること。

（8）院内感染防止対策に係わる経費算定・管理に関すること。

（9）その他、病院長の指示する業務、あるいは委員会決定事項の遂行に関すること。

3. 感染対策委員会の開催状況

実施：平成 21 年 4 月 28 日、平成 21 年 5 月 26 日、平成 21 年 6 月 23 日、平成 21 年 7 月 28 日、  
平成 21 年 8 月 25 日、平成 21 年 9 月 29 日、平成 21 年 10 月 27 日、平成 21 年 11 月 24 日、平  
成 21 年 12 月 22 日、平成 22 年 1 月 26 日、平成 22 年 2 月 23 日、平成 22 年 3 月 23 日

③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 10 回
----------------------------	--------

・ 研修の主な内容：

\* 実施した研修会

1. 第 1 回医療安全・感染防止セミナー（医療安全の日セミナー）：平成 21 年 4 月 9 日  
「東名厚木病院における医療安全への取り組み」
2. 第 2 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 5 月 14 日  
「感染情報と対応」「細菌検査の流れ」
3. 第 3 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 6 月 9 日  
「新型インフルエンザ 対策について」
4. 第 4 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 7 月 15 日  
「感染経路別標示プレートの運用」
5. 第 5 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 9 月 1 日  
「新型インフルエンザについて」
6. 第 6 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 10 月 16 日  
「新型豚インフルエンザの動向」「新型インフルエンザの感染対策」
7. 第 7 回医療安全・感染防止セミナー：平成 21 年 11 月 16 日  
「感染性胃腸炎感染対策～完全攻略グッズ～」
8. 第 8 回医療安全・感染防止セミナー：平成 22 年 1 月 13 日  
「新型インフルエンザの職業感染防止」
9. 第 9 回医療安全・感染防止セミナー：平成 22 年 2 月 15 日  
「新型インフルエンザ対策」
10. 第 10 回医療安全・感染防止セミナー（看護部合同報告）：平成 22 年 3 月 15 日  
「創感染、呼吸器関連、尿路感染、MRSA サーベイランス、血液感染、環境調査について」

④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善の方策の状況

- ・ 病院における発生状況の報告等の整備
- ・ その他の改善の方策の主な内容 :

(有・無)

1. 病院における発生状況の報告等の整備

- (1) 感染症の院内における発生を迅速に把握できる方法を確立し、院内感染を未然に防ぐ、または蔓延を防止するために、リアルタイムに対策を立てられるようにする。
- (2) 感染症の発生の報告は、主治医および病棟医長・病棟看護責任者から感染症患者発生届け出書にて、院内感染対策室を経由して、病院長に提出される。
- (3) 「感染症法」に規定される届け出は、最寄りの保健所長を経由して都道府県知事に届け出る。

2. その他の改善の方策の主な内容

耐性菌発生時の病棟別、診療科別動向調査を行い、薬剤使用状況との解析による各部署へのフィードバック、さらに担当医に対するコンサルテーションや病棟ラウンドによる感染防止対策。

(様式第13-2)

### 医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	(有)・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 5 回
・ 研修の主な内容 :	
(1) 研修医に対する医薬品関連の講話 (年1回) (2) 医療安全・感染防止セミナー (2009/4~2010/9 : 6回) ①当院TDM業務の現況 ②疼痛管理におけるPCAポンプについて ③麻薬管理について ④治験を安全かつ円滑に実施するために ⑤抗菌薬・抗インフルエンザ薬使用申請書ってなに? ⑥褥瘡における外用薬	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
・ 手順書の作成 ( (有)・無 )	
・ 業務の主な内容 :	
①医薬品の採用審査に伴う薬事委員会への関与 (月1回) ②採用薬品情報・試用薬品情報の発行 (月1回) ③採用中止情報の発行 (2009/4~2010/9 : 15回) ④病棟・外来に定数保管されている医薬品の保管及び品質管理 (年3回) ⑤抗癌剤のレジメン管理及び混合調製 (連日) ⑥持参薬チェック及び再調剤 (連日) ⑦医薬品集及び禁忌薬剤集の作成 (年1回改訂) ⑧他施設との連携 1) 新薬集中勉強会の開催 (2009/4~2010/9 : 11回) 2) 西湘薬剤師フォーラム (2009/4~2010/9 : 3回)	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
・ 医薬品に係る情報の収集の整備 ( (有)・無 )	
・ その他の改善の方策の主な内容 :	
(1) 医薬品・医療機器等安全性情報の発行 (2009/4~2010/9 : 15回) (2) 「効能・効果」・「用法・薬量」の追加、変更、削除に関するインフォメーションの発行 (2009/4~2010/9 : 26回) (3) セーフティピックスの発行 (2009/4~2010/9 : 8回) ①抗がん剤が漏れたらどうする? ②ご存知ですか? Mega Oakで添付文書情報が見られます ③輸液ラインに薬剤が残っていませんか? ④電機メスによる薬剤の引火 ⑤オーダー名称・規格が変更になった薬剤に注意 ⑥ペン型インスリン注入器の患者さんへの受け渡しの注意 ⑦重要な副作用に呼吸抑制など記載されている薬剤(注射剤) ⑧カテコールアミン系薬剤の末梢投与は出来るだけ避けること	

(様式第13-2)

### 医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	(有) 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<ul style="list-style-type: none"><li>研修の主な内容 : ①有効性・安全性に関する事項 ②使用方法に関する事項 ③保守点検に関する事項 ④不具合が発生した場合の対応 ⑤法令遵守すべき事項</li></ul>	
<ul style="list-style-type: none"><li>* 全体研修<ul style="list-style-type: none"><li>・医療安全・感染防止セミナー 第4回セミナー 痛管理におけるPCAポンプについて : 平成21年7月15日 第10回セミナー 看護部合同報告会 : 平成22年3月15日</li><li>* RM会 胸腔ドレーンの管理 : 平成21年5月18日</li><li>* CPC 胸腔ドレーンの管理 : 平成21年6月25日</li><li>* その他<ul style="list-style-type: none"><li>・必要に応じて当該部署にて研修を実施</li></ul></li></ul></li></ul>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 計画の策定 ( (有)・無 )</li><li>・ 保守点検の主な内容 :<ul style="list-style-type: none"><li>1) 人工心肺装置及び補助循環装置 : 年1回実施</li><li>2) 人工呼吸器 : 年2回実施</li><li>3) 血液浄化装置 : 年2回実施</li><li>4) 除細動装置 : 年1回実施</li><li>5) 閉鎖式保育器 : 年1回実施</li><li>6) 診療用高エネルギー放射線発生装置 : 年4回実施</li><li>7) 診療用放射線照射装置 : 年2回実施</li></ul></li><li>・ ①動作確認 ②精度確認 ③磨耗・損耗箇所確認 ④安全機構確認</li></ul>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善の方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 ( (有)・無 )</li><li>・ その他の改善の方策の主な内容 :<ul style="list-style-type: none"><li>①医療機器使用時における禁忌情報の発信に向けての取り組み</li><li>②機器分類を明確にし、不具合が発生した場合に迅速に対応が出来るようにラベルを貼付し、管理を行っている。</li><li>③医療機器関連分科会の指示のもと、医療機器全般の不具合、使用、管理方法等について、対策チーム（ME機器対策チーム）で安全性等について検討している。</li></ul></li></ul>	

# 診療記録等の保管方法

## 1. 診療記録（含エックス線写真）の保管基準期間（2009年度改訂）

- ① 外来カルテ： 最終受診日より 10 年間とし、死亡患者の場合は 14 年間とする。
- ② 入院カルテ： 最終受診日より 14 年間とする。

※ 上記保管期間を過ぎたものは、要望により当該診療科に進呈する。

## 2. 紙カルテ原本の保管分類方法

### 1) 外来カルテ

- ① 2005 年 10 月以前・・・全科 1 フォルダの患者 I D 番号ターミナルディジット分類による分類保管
- ② 2005 年 10 月以降・・・即日スキャニング後、科別保管

### 2) 入院カルテ

- 1 入退院毎製本の患者 I D 番号ターミナルディジット分類による分類保管

※ 2009 年 5 月 7 日システムリプレイス以降は、医師記録は電子化

## 3. エックス線写真類の保管分類方法

- ① 2006 年 1 月以前・・・患者 I D 番号ターミナルディジット分類による分類保管
- ② 2006 年 1 月以降・・・PACS 導入によりフィルムレス

# 東海大学医学部付属病院 診療記録・情報管理規程

## 細則 診療記録等の範囲と電子カルテ原本一覧

東海大学医学部付属病院

2006年6月1日 初版

2009年5月7日 改訂

2010年4月1日 改訂

この一覧表は東海大学医学部付属病院における診療記録および診療諸記録の範囲を明らかにしたものであり、日本医師会による「診療情報の提供に関する指針」の定義および適用範囲に準ずるものとする。

- (1) 診療情報・・・診療の過程で、患者の身体状況、病状、治療等について、医師またはその指揮・監督下にある医療従事者が知りえた情報
- (2) 診療録・・・医師法第24条所定の文書
- (3) 診療記録等・・・診療録、手術記録、麻酔記録、各種検査記録、検査成績表、エックス線写真、助産録、看護記録、その他、診療の過程で患者の身体状況、病状等について作成、記録された画面、画像等の一切

原本一覧 診療記録等の範囲と電子カルテ

帳票種類	運用形態	情報・結果登録方法	情報・結果登録方法	原本
問診票 外来医師録(初診1号)・再診(2号)	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン キーボード入力	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 電子データ
入院医師録(1,2号) 退院時要約	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン キーボード入力	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 電子データ
手術・小手術・イッタヘーション・分娩記録	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
肺静脈記録 指示録(投薬・処置)	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
I.C.U・C.C.U記録 クリップ指示・実施記録	NEOCLIS or MegaOak-HR	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
印字機(エクサト) 入院診査計画書	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
入院指示票 D.P.Cツリー図	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
診断書 紹介状	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
退院介状・返信 入院証書	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
家族連絡先 特別療養環境室同意書 患者一覧 プロフィル	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙 紙 紙
様式1-1(患者基本、保険情報)	MegaOak-HR	医事部門システム入力	伊勢原システム課 医事課	電子データ 電子データ
看護基本情報(データ入力)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ
看護基本情報(データ入力)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ
看護計画(アフターネット)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ
体温表(アラート)	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ
ICU体温表(ワシントン)	NEOCLIS	スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	紙 紙
評価・リスクメント	MegaOak-HR	キーボード入力	看護部	電子データ
投薬・処置実施記録 箇中看護記録 アンギオ看護実施記録 術直後指示看護記録	NEOCLIS	キーボード入力 スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課	電子データ 紙 紙 紙
注射・処方箋 薬剤指導	MegaOak-HR	オーダー入力	薬剤部門システム	電子データ
食事箋 栄養指導	NEOCLIS	スキャン スキャン	栄養部 栄養科	紙 電子データ
リードアウェイ記録 在宅医療記録	NEOCLIS	スキャン スキャン	総合相談室 在宅医療室	紙 紙
透析記録 輸血記録 リビリ実施記録 高圧酸素記録	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	腎センター 輸血センター リビテーション技術科 臨床工学技術科	紙 紙 紙 紙
液体検査結果 細菌検査 外注検査結果 染色体検査(院内) 外注検査(院外)	MegaOak-HR	部門システム(L.A.C.S) 部門システム(A.S.T.Y) S.R.L伝票運用 紙運用	臨床検査技術科 臨床検査技術科 依頼医師へ直接郵送	電子データ 電子データ 電子データ 紙
生理検査結果 内視鏡検査・処置手書き結果 内視鏡検査・処置結果 他院持込デジタルデータ	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 医事課・診療情報管理課 依頼医師個人	紙 紙 紙 紙
画像検査結果 造影検査手書き結果 他院持込デジタルデータ	NEOCLIS	部門システム(テクノリクル) スキャン スキャン	放射線技術科 放射線技術科 放射線技術科	電子データ 電子データ 電子データ
病理科検査結果	NEOCLIS	スキャン スキャン スキャン スキャン	病理検査技術科 病理検査技術科 病理検査技術科	紙 紙 紙